

普及現地情報



発信年月日：令和5年(2023年)3月8日

所属名：湖東農産普及課

番号：F22016

部門分類：150 野菜

発信者名：宇野

イチゴ新品種‘みおしずく’令和5年度に向けて始動！

‘みおしずく（品種名「滋賀S B 2号」）’は滋賀県が初めて育成したイチゴの新品種で、令和4年度湖東地域では愛荘町の1法人が実証栽培に取り組んでいます。2月21日にJA東びわこイチゴ部会が実証栽培ほ場視察と同品種の特徴や栽培方法についての研修会を開催し、令和5年度より栽培予定者を含む10名が参加されました。

研修会では、‘みおしずく’栽培管理指針に基づき、従来多く栽培されている‘章姫’とは異なる培養液管理について説明しました。また、種苗申込募集要領に基づき栽培および販売に関する順守事項についてあらためて確認しました。

実証栽培ほ場については現地視察と併せてスライドで経過を振り返り、現時点での品質や収量について報告しました。

県庁みらいの農業振興課からも出席してもらい、ブランド価値を高める販売方法について生産者と意見交換しました。

3月には育成元株が配布され、令和5年産栽培が始まります。普及センターでは、まずは適正な育苗管理により6月までに本ぽ用苗が確保できるよう指導していきます。



栽培実証ほ場の視察



室内研修